



## 2024年8月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年10月11日

上場会社名	モビルス株式会社	上場取引所	東
コード番号	4370	URL	http://mobilus.co.jp/
代表者 (役職名)	代表取締役社長	(氏名)	石井 智宏
問合せ先責任者 (役職名)	取締役CFO	(氏名)	加藤 建嗣
定時株主総会開催予定日	2024年11月28日	配当支払開始予定日	—
有価証券報告書提出予定日	2024年11月29日		
決算補足説明資料作成の有無	: 有		
決算説明会開催の有無	: 有		

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年8月期の業績 (2023年9月1日～2024年8月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	1,534	△3.8	△85	—	△352	—	△361	—	△731	—
2023年8月期	1,594	1.6	75	△78.7	△156	—	△152	—	△182	—

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年8月期	△125.18	—	△46.0	△17.4	△22.9
2023年8月期	△31.17	—	△8.8	△6.3	△9.8

(参考) 持分法投資損益 2024年8月期 ー百万円 2023年8月期 ー百万円

※EBITDA (営業利益+ソフトウェア償却費+減価償却費+株式報酬費用)

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	1,963	1,241	63.2	211.44
2023年8月期	2,202	1,940	88.0	333.67

(参考) 自己資本 2024年8月期 1,240百万円 2023年8月期 1,939百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年8月期	32	△316	372	1,352
2023年8月期	29	△200	△195	1,265

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2023年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

### 3. 2025年8月期の業績予想 (2024年9月1日～2025年8月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,969	28.4	0	—	△6	—	△5	—	△0.91

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期	5,973,674株	2023年8月期	5,973,674株
② 期末自己株式数	2024年8月期	104,786株	2023年8月期	162,036株
③ 期中平均株式数	2024年8月期	5,845,456株	2023年8月期	5,848,647株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、緩やかな景気の持ち直しの兆しが見られる一方で、ウクライナや中東地域の情勢の影響等から資源価格の高騰や、金融資本市場の変動等により先行きが不透明な状況が継続しております。

当社の経営環境としては、国内企業の人手不足感の高まりやコスト削減への圧力から、コンタクトセンターの効率化及び自動化へのニーズは引き続き高く、またChatGPTなどの生成AIの技術的進化に伴い今まで効率化が困難であった領域における自動化への期待が高まることに伴い、コールセンターへの投資マインドが一段と醸成されつつあります。

当事業年度の売上高については、当社の主要事業であるSaaSサービスは、コンタクトセンターの効率化に対する需要の高まりを受け、当社製品を複合的に利用頂く顧客が増えたことにより案件が大型化し、前年同期比で増加となりました。2024年8月末時点で、当社SaaSプロダクトの契約数は308件と前年同期と同数に着地しましたが、新規案件の大型化と既存顧客の追加購入（アップセル/クロスセル）により、契約当たりのMRRは219千円（前年同期比22千円増）となりました。プロフェッショナルサービスは、有償カスタマーサクセス案件の獲得が進んだ一方、カスタマイズ案件では大型の継続案件の開発規模が縮小したことにより、前年同期に対して低い水準となりました。イノベーションラボサービスは、複数案件でのポートフォリオから安定的に売上を計上し、前年同期比で微増となりました。また、費用面においては、前事業年度からの組織強化を目的とする積極的な採用に伴う採用費及び人件費の増加から、販売費及び一般管理費が増加いたしました。

以上の結果、当事業年度における売上高は1,534百万円（前年同期比3.8%減）、営業損失は352百万円（前年同期は営業損失156百万円）、経常損失は361百万円（前年同期は経常損失152百万円）となりました。当期純損失は、固定資産について、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能額まで減額し、減損損失373百万円を計上したこと等により、731百万円（前年同期は当期純損失182百万円）となりました。

なお、当社はSaaSソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりませんが、サービス別の売上高は、以下の通りであります。

サービスの名称	第12期事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)		第13期事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	
	販売高(千円)	対前年同期比 (増減率) (%)	販売高(千円)	対前年同期比 (増減率) (%)
SaaSサービス	993,503	25.0	1,134,071	14.1
プロフェッショナルサービス	421,432	△17.3	217,105	△48.5
イノベーションラボサービス	179,604	△32.3	182,934	1.9
合計	1,594,540	1.6	1,534,111	△3.8

また、当社が重視している経営指標の推移は、以下の通りであります。

ARR(注1)の推移

	2023年8月期				2024年8月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
ARR(千円)	812,100	890,399	926,826	953,335	983,712	1,002,791	1,033,087	1,058,003
うち直販 (千円)	345,633	379,285	390,996	402,669	425,414	448,643	464,959	487,696
うち代理店 (千円)	276,840	307,288	323,825	325,050	329,739	336,818	326,525	323,447
うちOEM (千円)	189,627	203,825	212,004	225,616	228,557	217,329	241,602	246,860

(注1)ARR: Annual Recurring Revenueの略語であり、毎年経常的に得られる当社製品の月額利用料の合計額。

四半期末月のMRR(毎月経常的に得られる当社製品の月額利用料の合計額)を12倍することにより算出。

## サブスクリプション売上高(注2)の推移

	2022年8月期	2023年8月期	2024年8月期
サブスクリプション売上高(千円)	702,133	883,701	1,009,949
売上高全体に占める割合(%)	45	55	66

(注2)経常的に得られる当社製品の利用料の12ヵ月間の合計額。

## サブスクリプション型のリカーリングレベニューに関わる契約数(注3)及び契約当たりの平均MRR(注4、注5)の推移

	2023年8月期				2024年8月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
契約数	280	291	305	308	310	311	307	308
契約当たりのMRR(千円)	185	196	195	197	203	210	215	219

(注3)OEMを除く。

(注4)MRR: Monthly Recurring Revenueの略語であり、毎月経常的に得られる当社製品の月額利用料の合計額。

(注5)OEMを除く。四半期末月のMRRを契約数で除することにより算出。

## 直近12ヵ月平均解約率(注6)の推移

	2023年8月期				2024年8月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
解約率(%)	1.19	1.16	1.03	0.81	0.76	0.89	0.98	1.03

(注6)OEMを除く。「当月の解約による減少したMRR÷前月末のMRR」の12ヵ月平均。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当事業年度における流動資産は1,602百万円となり、前事業年度末に比べ61百万円増加いたしました。これは主に長期借入金による現金及び預金の増加87百万円があったことによるものであります。固定資産は360百万円となり、前事業年度末に比べ299百万円減少いたしました。これは主に減損損失による減少373百万円によるものであります。

この結果、資産合計は1,963百万円となり、前事業年度末に比べ239百万円減少いたしました。

## (負債)

当事業年度における流動負債は409百万円となり、前事業年度末に比べ161百万円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の増加66百万円及び契約負債の増加32百万円があったことによるものであります。固定負債は312百万円となり、前事業年度末に比べ297百万円増加いたしました。これは長期借入金の増加305百万円、繰延税金負債の減少6百万円があったことによるものであります。

この結果、負債合計は721百万円となり、前事業年度末に比べ458百万円増加いたしました。

## (純資産)

当事業年度における純資産合計は1,241百万円となり、前事業年度末に比べ698百万円減少いたしました。これは主に自己株式の処分により38百万円増加した一方で、当期純損失として731百万円を計上したことによるものであります。

この結果、資本金438百万円、資本剰余金1,402百万円、利益剰余金△548百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ87百万円増加し、1,352百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は32百万円となりました。これは主に、税引前当期純損失735百万円を計上し、減損損失373百万円の計上、減価償却費242百万円の計上、契約負債の増加32百万円、未払金の増加31百万円、仕入債務の増加26百万円及び法人税等の還付23百万円があったこと等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は316百万円となりました。これは主にソフトウェア開発の無形固定資産の取得による支出312百万円及び工具器具備品の購入による有形固定資産の取得による支出4百万円があったこと等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は372百万円となりました。これは主に長期借入金による収入400百万円及び長期借入金の返済による支出27百万円があったことによるものであります。

### (4) 今後の見通し

2025年8月期においては、当社が属するコンタクトセンター向けCRMソリューション市場は引き続き堅調に拡大していくと想定し、既存取引先との取引に加え、新規取引先の増加等により堅調に推移し、SaaSサービスにおいては増収基調が今後も継続すると判断しております。また、2024年8月期にてコンタクトセンターにおける生成AIの実装・活用にかかる事業の構築に向けた投資を実施した効果などにより、プロフェッショナルサービスにおいては再度の売上拡大を見込んでおります。以上より、売上高1,969百万円（前年同期比28.4%増）、営業利益0百万円（前年同期は営業損失352百万円）、経常損失6百万円（前年同期は経常損失361百万円）、当期純損失5百万円（前年同期は当期純損失731百万円）を予想しております。

各サービスの売上高は、2025年8月期においては、SaaSサービス売上高1,384百万円（前年同期比22%増）、プロフェッショナルサービス売上高481百万円（前年同期比122%増）、イノベーションラボサービス売上高104百万円（前年同期比43%減）を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本基準を採用しております。国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当事業年度 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,265,337	1,352,981
売掛金	176,994	182,527
仕掛品	4,186	7,102
貯蔵品	88	74
前払費用	46,874	44,149
その他	56,478	17,518
貸倒引当金	△9,130	△1,880
流動資産合計	1,540,829	1,602,472
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	18,325	18,325
減価償却累計額	△5,493	△15,252
建物附属設備(純額)	12,831	3,072
工具、器具及び備品	35,894	40,509
減価償却累計額	△23,501	△36,056
工具、器具及び備品(純額)	12,392	4,453
有形固定資産合計	25,224	7,526
無形固定資産		
ソフトウェア	589,545	308,157
商標権	447	169
無形固定資産合計	589,993	308,326
投資その他の資産		
敷金	38,518	38,518
長期前払費用	4,259	5,212
その他	1,842	1,076
投資その他の資産合計	44,619	44,806
固定資産合計	659,837	360,659
繰延資産		
株式交付費	2,152	168
繰延資産合計	2,152	168
資産合計	2,202,819	1,963,300

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当事業年度 (2024年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	23,398	49,746
1年内返済予定の長期借入金	—	66,672
未払金	81,562	110,768
未払費用	12,696	3,762
未払法人税等	7,410	7,075
未払事業所税	—	1,793
未払消費税等	6,661	8,404
契約負債	70,553	103,316
預り金	8,233	10,794
賞与引当金	37,344	47,070
流動負債合計	247,861	409,405
固定負債		
長期借入金	—	305,548
繰延税金負債	9,237	3,174
長期契約負債	5,456	3,344
固定負債合計	14,693	312,066
負債合計	262,554	721,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	438,827	438,827
資本剰余金		
資本準備金	990,525	990,525
その他資本剰余金	417,347	412,385
資本剰余金合計	1,407,872	1,402,911
利益剰余金		
特別償却準備金	20,926	7,191
繰越利益剰余金	162,063	△555,928
利益剰余金合計	182,989	△548,737
自己株式	△90,524	△52,096
株主資本合計	1,939,165	1,240,904
新株予約権	1,100	924
純資産合計	1,940,265	1,241,828
負債純資産合計	2,202,819	1,963,300

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度		当事業年度	
	(自 至	2022年9月1日 2023年8月31日)	(自 至	2023年9月1日 2024年8月31日)
売上高		1,594,540		1,534,111
売上原価		812,672		744,607
売上総利益		781,868		789,504
販売費及び一般管理費		938,490		1,141,528
営業損失(△)		△156,622		△352,024
営業外収益				
受取利息		13		122
協賛金収入		13,000		—
その他		140		154
営業外収益合計		13,154		276
営業外費用				
支払利息		968		3,187
株式交付費償却		2,472		1,984
為替差損		840		608
本社移転費用		885		—
譲渡制限付株式関連費用		3,099		4,382
雑損失		299		6
営業外費用合計		8,565		10,170
経常損失(△)		△152,032		△361,918
特別利益				
投資有価証券売却益		62,023		—
新株予約権戻入益		—		352
特別利益合計		62,023		352
特別損失				
固定資産除却損		7,561		—
仕掛品評価損		56,523		—
減損損失		—		373,934
貸倒引当金繰入額		9,130		—
特別損失合計		73,215		373,934
税引前当期純損失(△)		△163,224		△735,500
法人税、住民税及び事業税		1,987		2,290
法人税等調整額		17,095		△6,063
法人税等合計		19,082		△3,773
当期純損失(△)		△182,306		△731,727

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)		当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 労務費		264,896	24.5	250,412	23.6
II 経費	※1	818,393	75.5	809,463	76.3
当期総製造費用		1,083,290	100.0	1,059,876	100.0
期首仕掛品たな卸高		31,294		4,186	
商品仕入高		—		338	
合計		1,114,584		1,064,401	
期末仕掛品たな卸高		4,186		7,102	
他勘定振替高	※2	297,725		312,692	
売上原価		812,672		744,607	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
S E S費用	304,588	251,537
ソフトウェア償却費	196,032	228,225

※2 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
ソフトウェア勘定	241,202	312,692
仕掛品評価損—特別損失	56,523	—

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、プロジェクト別個別原価計算による実際原価計算であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	428,573	980,272	414,468	1,394,740
当期変動額				
新株の発行（新株予約権の行使）	2,352	2,352		2,352
新株の発行（譲渡制限付株式報酬）	7,901	7,901		7,901
特別償却準備金の取崩				
当期純損失（△）				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
自己株式処分差益			2,878	2,878
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）				
当期変動額合計	10,253	10,253	2,878	13,132
当期末残高	438,827	990,525	417,347	1,407,872

	株主資本					新株予約権	純資産 合計
	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計		
	特別償却 準備金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	34,661	330,635	365,296	△31	2,188,579	1,056	2,189,635
当期変動額							
新株の発行（新株予約権の行使）					4,704		4,704
新株の発行（譲渡制限付株式報酬）					15,802		15,802
特別償却準備金の取崩	△13,734	13,734	—		—		—
当期純損失（△）		△182,306	△182,306		△182,306		△182,306
自己株式の取得				△99,954	△99,954		△99,954
自己株式の処分				9,461	9,461		9,461
自己株式処分差益					2,878		2,878
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					—	44	44
当期変動額合計	△13,734	△168,571	△182,306	△90,492	△249,413	44	△249,369
当期末残高	20,926	162,063	182,989	△90,524	1,939,165	1,100	1,940,265

当事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	438,827	990,525	417,347	1,407,872
当期変動額				
特別償却準備金の取崩				
当期純損失(△)				
自己株式の処分				
自己株式処分差損			△4,961	△4,961
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	△4,961	△4,961
当期末残高	438,827	990,525	412,385	1,402,911

	株主資本					新株予約権	純資産 合計
	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計		
	特別償却 準備金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	20,926	162,063	182,989	△90,524	1,939,165	1,100	1,940,265
当期変動額							
特別償却準備金の取崩	△13,734	13,734	—		—		—
当期純損失(△)		△731,727	△731,727		△731,727		△731,727
自己株式の処分				38,427	38,427		38,427
自己株式処分差損					△4,961		△4,961
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—	△176	△176
当期変動額合計	△13,734	△717,992	△731,727	38,427	△698,260	△176	△698,436
当期末残高	7,191	△555,928	△548,737	△52,096	1,240,904	924	1,241,828

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純損失(△)	△163,224	△735,500
減価償却費	211,730	242,737
減損損失	—	373,934
株式報酬費用	20,019	23,350
譲渡制限付株式関連費用	3,099	4,382
株式交付費償却	2,472	1,984
固定資産除却損	7,561	—
仕掛品評価損	56,523	—
貸倒引当金繰入	9,130	△7,249
受取利息及び受取配当金	△13	△122
支払利息	968	3,187
投資有価証券売却益	△62,023	—
新株予約権戻入益	—	△352
売上債権の増減額(△は増加)	124,376	△5,142
棚卸資産の増減額(△は増加)	△29,385	△2,901
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,854	26,347
未払金の増減額(△は減少)	△19,675	31,323
契約負債の増減額(△は減少)	4,549	32,763
長期契約負債の増減額(△は減少)	5,456	△2,112
未払又は未収消費税等の増減額	△35,719	17,495
未収還付法人税等の増減額(△は増加)	△27,921	△33
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,514	9,725
その他	2,612	△1,754
小計	103,195	12,065
利息及び配当金の受取額	13	122
利息の支払額	△880	△3,187
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△73,268	23,179
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,061	32,179
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△30,021	△4,615
無形固定資産の取得による支出	△241,502	△312,692
敷金及び保証金の返還による収入	12,300	376
敷金及び保証金の差入による支出	△664	—
資産除去債務の履行による支出	△5,900	—
投資有価証券の売却による収入	64,791	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△200,996	△316,931
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	400,000
長期借入金の返済による支出	△100,000	△27,780
株式の発行による収入	4,704	—
自己株式の取得による支出	△99,954	—
新株予約権の発行による収入	44	176
財務活動によるキャッシュ・フロー	△195,206	372,396
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△367,142	87,644
現金及び現金同等物の期首残高	1,632,479	1,265,337
現金及び現金同等物の期末残高	1,265,337	1,352,981

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、SaaSソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり純資産額	333.67円	211.44円
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	△31.17円	△125.18円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載していません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,940,265	1,241,828
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	1,100	924
(うち新株予約権)	(1,100)	(924)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,939,165	1,240,904
普通株式の発行済株式数(株)	5,973,674	5,973,674
普通株式の自己株式数(株)	162,036	104,786
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の 数(株)	5,811,638	5,868,888

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
当期純利益(千円)	△182,306	△731,727
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	△182,306	△731,727
普通株式の期中平均株式数(株)	5,848,647	5,845,456
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	—
(うち新株予約権(株))	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第6回新株予約権 新株予約権の数 2,928個 普通株式 35,136株  第7回新株予約権 新株予約権の数 782個 普通株式 9,384株  第8回新株予約権 新株予約権の数 12,900個 普通株式 154,800株  第9回新株予約権 新株予約権の数 1,760個 普通株式 176,000株  第10回新株予約権 新株予約権の数 440個 普通株式 44,000株	第6回新株予約権 新株予約権の数 2,928個 普通株式 35,136株  第8回新株予約権 新株予約権の数 11,200個 普通株式 134,400株  第9回新株予約権 新株予約権の数 1,320個 普通株式 132,000株  第10回新株予約権 新株予約権の数 440個 普通株式 44,000株  第11回新株予約権 新株予約権の数 880個 普通株式 44,000株  第12回新株予約権 新株予約権の数 440個 普通株式 44,000株

## (重要な後発事象)

## (第13回新株予約権の発行)

当社は、2024年10月11日開催の当社取締役会において、会社法第236条、第238条及び第240条の規定に基づき、当社取締役及び当社執行役員に対し、第13回新株予約権を発行することを決議しました。

## 第13回新株予約権

新株予約権の数	1,850個
新株予約権の目的である株式の種類及び数	当社普通株式 185,000株
新株予約権の発行価額(円)	1個あたり 100円
新株予約権の行使価額(円)	1個あたり 36,300円
新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額(円)	発行価格1株当たり 363円 資本組入額1株当たり 182円
新株予約権の割当日	2024年10月28日
新株予約権の割当対象者	当社取締役 2名 当社執行役員 5名
新株予約権の行使期間	2024年10月28日から 2029年10月27日まで
新株予約権の主な行使条件	<p>①割当日から本新株予約権の行使期間の終期に至るまでの間に金融商品取引所における当社普通株式の普通取引終値の1ヶ月間(当日を含む21取引日)の平均値が一度でも行使価額に50%を乗じた価格を下回った場合、新株予約権者は残存するすべての本新株予約権を行使価額で行使期間の満期日までに行使しなければならないものとする。但し、次に掲げる場合に該当するときはこの限りではない。</p> <p>(a) 当社の開示情報に重大な虚偽が含まれることが判明した場合 (b) 当社が法令や金融商品取引所の規則に従って開示すべき重要な事実を適正に開示していなかったことが判明した場合 (c) 当社が上場廃止となったり、倒産したり、その他本新株予約権発行日において前提とされていた事情に大きな変更が生じた場合 (d) その他、当社が新株予約権者の信頼を著しく害すると客観的に認められる行為をなした場合</p> <p>②新株予約権者の相続人による本新株予約権の行使は認めない。 ③本新株予約権の行使によって、当社の発行済株式総数が当該時点における発行可能株式総数を超過することとなるときは、当該本新株予約権の行使を行うことはできない。 ④各本新株予約権1個未満の行使を行うことはできない。</p>